

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【布野会場】

テーマ

(1) 10年後、20年後の布野町のあるべき姿を考えよう

平成26年7月11日（金） 会場名 布野生涯学習センター

意見・要望	回 答
① 市民バスのバス停の場所について、利用者宅近くへの移動、道の駅等新たな場所に設置ができないか。また、JA布野支店や三次市布野支所、医院などよく利用する場所を周回してもらう路線にできないか。	<p>地域公共交通体系に係る法律が改正され、地域の実情に応じ、まちづくりに対応した交通体系の再編が求められることとなりました。</p> <p>利用者の実態を調査し、利便性を向上しながら、持続可能な地域公共交通網の形成をめざし、今年度作成する交通計画の中で反映していきます。</p>
② 現在、備北交通バスの三次駅発最終便は18時9分発で、高校生がクラブ活動をする間に合わない。通学の利便性向上のため、備北交通バスの最終便の時間を遅くしてほしい。	<p>運行時間の変更はバス事業者（この場合は備北交通）が行うことになっていきますので、事業者や飯南町と連携を図りながら運用を行っていきます。</p>
③ 備北交通バスのバス停に、ゆめランド布野などを追加してもらえないか。また屋根付にしてもらえないか。	<p>バス停の変更などは、バス事業者が行うことになっていきますので、バス事業者に伝えていきます。</p>
④ 地域で除雪のための体制づくりを考えている。比較的大型の除雪機を購入したいが、除雪機を購入助成の条件を緩和してもらえないか。作業者の人件費が必要になるが、この人件費を支援してもらえないか。	<p>三次市地域除雪サポート事業の有効活用をお願いします。上限額については、検討します。</p> <p>人件費については、住民自治組織の中ではお互いの助け合いが原則であることから、市の支援は難しいと考えます。</p>
⑤ 国道、県道、幹線市道除雪時の、家への進入路の雪を取り除いてもらえないか。また、通勤時間に間に合うよう早朝にしてもらえないか。	<p>除雪事業者の数が減っており、町内で約60kmある路線を短時間で行うためには、個々の進入路の除雪は難しい現状です。計画されている地域の除雪体制などご理解をお願いします。</p> <p>時間については、除雪機の数や積雪状況により時間がかかる場合もあるので、ご理解をお願いします。</p>
⑥ 新しい三次市総合計画は、具体的な数値目標がないうえ、庄原市や広島市と中身は同じものだ。これでは計画とは言えない。	<p>三次市総合計画は、まちづくりの目的や目標、その実現のための道筋を共有し、協働して取り組むための総合的な指針と考えており、市民委員、住民自治組織、アンケート調査などの意向を反映させて策定したものです。</p> <p>めざすまちの姿は、「しあわせを実感しながら、住み続けたいまち」とし、具体</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【布野会場】

テーマ

(1) 10年後、20年後の布野町のあるべき姿を考えよう

平成26年7月11日（金） 会場名 布野生涯学習センター

意見・要望	回 答
	的事業は実施計画などで示すこととしています。
⑦ 人口減少の問題は、住民の力ではどうしようもないところまで来ている。行政で解決してもらうしか方法がない。	人口減少の問題は、行政だけで対応できる社会情勢ではありませんので、住民自治組織を中心に住民の皆さんとともに努力をしていきます。
⑧ 新市まちづくり計画は、残った事業がどうなるのかわからない。 地域審議会で意見具申しても回答がない。市町村合併したことが良かったのか悪かったのか決着をつけてほしい。	現地調査などを行い必要な事業は、平成27年度から5年間で実施するフォローアップ事業としていきます。
⑨ 林業関係で、布野町では造林が盛んに行われてきた。売れる木もできており、その対応は、本来、行政がやらなければならないのではないか。	造林した木は、現在40年程度経過していますが、60年くらいが伐採の適期と考えています。 現在は、伐採がスムーズに行えるよう、林道整備や作業道整備などを森林組合など関係機関と一緒に進めています。
⑩ 簡易水道について、現在の水源だけでは今後不足すると思われる。第2水源の調査は行っているが、事業化されていない。1年でも早く確保をしてほしい。	花屋谷地区の水源が水量、水質とも良いことは、調査し確認しています。 現在、松江自動車道開通の影響でゆめランド布野の水の使用量が減っています。また、漏水管の更新事業で有収水量が増える様子を観察しており、今後も利用状況の推移を調査しながら検討していきます。
⑪ 「広報みよし」の中で、株式会社三次ケーブルビジョンの枠は「広告」となっていないが、掲載料はどうなっているのか。	株式会社三次ケーブルビジョンは第3セクターとして、ケーブルテレビを通して市内の様々な情報を提供している会社であり、広告としては位置づけておらず、広告料は徴収していません。
⑫ 図書館の利用促進をしっかりとPRするべきだ。	しっかりとPRしていきます。
⑬ 布野町にも文化的遺産があるが、標柱が倒れたり、無くなったりしている。後世にこの遺産を引き継いでいくことは重要だと思うが、今の状態を維持できる方策を考えてほしい。	貴重な意見として受け止めさせていただき、看板については、予算の調整をしながらできるものは対応していきたいと思います。 今後、文化遺産をどのように残していくかは、文化財保護委員や地元の人と検

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【布野会場】

テーマ

(1) 10年後、20年後の布野町のあるべき姿を考えよう

平成26年7月11日（金） 会場名 布野生涯学習センター

意見・要望	回 答
	<p>討していきたいと思います。</p>
<p>⑭ 三次市として指導農業士をどのように養成しているか。指導農業士は、新規就農者を受け入れたり、研修に参加したり農業や地域に貢献している。三次市でも指導農業士会を立ち上げて、農業振興の支援をしていただきたい。</p>	<p>広島県の指導農業士の要件が変わり、定年制が導入され、現在、本市の指導農業士は年齢的に該当されなくなりました。新規就農者の受け入れや研修については、認定農業者の方が受け入れられているので、現在のところ、市単独で指導農業士の制度は考えていません。</p>
<p>⑮ 電子メールでの緊急配信が届かない地域で、屋外での周知は、これまでのオフトーク放送の屋外スピーカーによる放送が有効だったのに、屋外スピーカーをなぜ撤去するのか。高齢者は、耳から聞くしかない。</p>	<p>現在、市全地域を音声告知放送に切り替えていくことを優先しています。屋外スピーカーについては、これらの整備が終わった段階で必要かどうかを検討していきます。</p>
<p>⑯ 警報が発令されても放送しないし、市職員や消防団員が知らせに来るといいますが、消防団に加入していても市中心部に勤務しているし、対応できるのか。</p>	<p>緊急時には、市職員はそれぞれの役割で対応しますし、これまでも消防団員を含め対応してきています。また、警報発令時は、支所に職員が待機しています。しかし、有事の際は、行政だけでなく自主防災組織などでも対応していただき、協力して命を守る努力をしたいと思います。</p>